

令和3年度幼稚園教諭免許法認定講習等推進事業 成果報告書

団体名：静岡県教育委員会

1. 事業の実績

(1) 事業目的

静岡県内幼稚園教諭の幼稚園教諭一種免許状保有率が23.5%と低い。本事業実施により、一種免許状を取得するために必要な単位を修得する機会を与え、一種免許状取得を促進し、幼児教育の専門性向上を目指す。

(2) 事業概要

幼稚園教諭二種免許状を有する教員の一種免許状の取得機会を拡大するため、幼稚園教諭免許状上進のための免許法認定講習を開設し、実施する。2年間で一種免許状を取得するため、10日間で5単位修得し、合計10単位を修得できるように設定する。

日程	内容
令和3年5月17日	講習の募集案内発出
8月3～6日	認定講習の開催 ※開設予定5講座中2講座実施
10月8日	単位修得証明書の発行
10月15日	・検討委員会の実施 ・実施内容の報告、次年度以降の開設予定科目の検討
令和4年2月28日	・検討委員会（書面会議）の実施 ・次年度開設予定科目及び日程の報告

(3) 成果（事業の実績の説明）

10日間で5単位分実施する予定だったが、新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置の適用となったため、4日間2単位分のみ実施した。

受講者数については、講師とも調整した結果の40名以内に収まり、関係機関の協力を得ながら、公私立の分け隔てなく募集を行うことができた。

アンケートでは、全員が講義内容について肯定的な回答であった。講義だけでなくグループワークもあり、公私立幼稚園教員が混在した講習となったため、討議は活発だったようである。また、担当講師からも中堅教諭の参加ということもあり、意識の高さを感じられるとの評価を得た。

本講習では、複数年かけて一種免許状の取得に必要な単位を修得させる計画であったため、令和3年度に本講習の単位を利用して一種免許状を取得したものは、いない。

【令和3年度認定講習実施内容】

講習内容	募集定員	受講者数	単位取得者
子どもの権利と幼児教育	40名	34名	34名
乳幼児理解の理論と方法	40名	34名	34名
保育内容「表現」の指導法Ⅱ	40名	中止	—
幼児と環境	40名		
幼小の接続カリキュラム	40名		

(4) 今後の課題・展望

一種免許状取得に必要な10単位を、令和3年度から2年間で開設予定だったが、令和5年度までの3年間に計画を修正した。

新型コロナウイルス感染症の流行状況に左右された講習であったため、情報の周知時期について1～2週間程度早期に行うことで、参加者の負担を少なくするようにする。

講習の開催時期について、参加者からは夏季休業中だけでなく、土日で行うような希望の声があった。主催者側の運営上の課題もあるため、指導大学である静岡大学や幼稚園関係機関と調整を続けていく。

受講料は、県民の利益に資するため、0円としている。国庫委託契約に伴う研究の終了後については、他の都道府県の徴収事例を参考にしながら、講習実施に係る費用を参加人数で案分すること等を検討する。